

この度、あしぎん景気動向調査(第 129 回あしぎん景況調査、第 68 回県内産業景気動向調査)の結果がまとまりましたので、別紙の通り発表させていただきます。今回のポイント及び概要は下記の通りです。

記

1. あしぎん景況調査のポイント

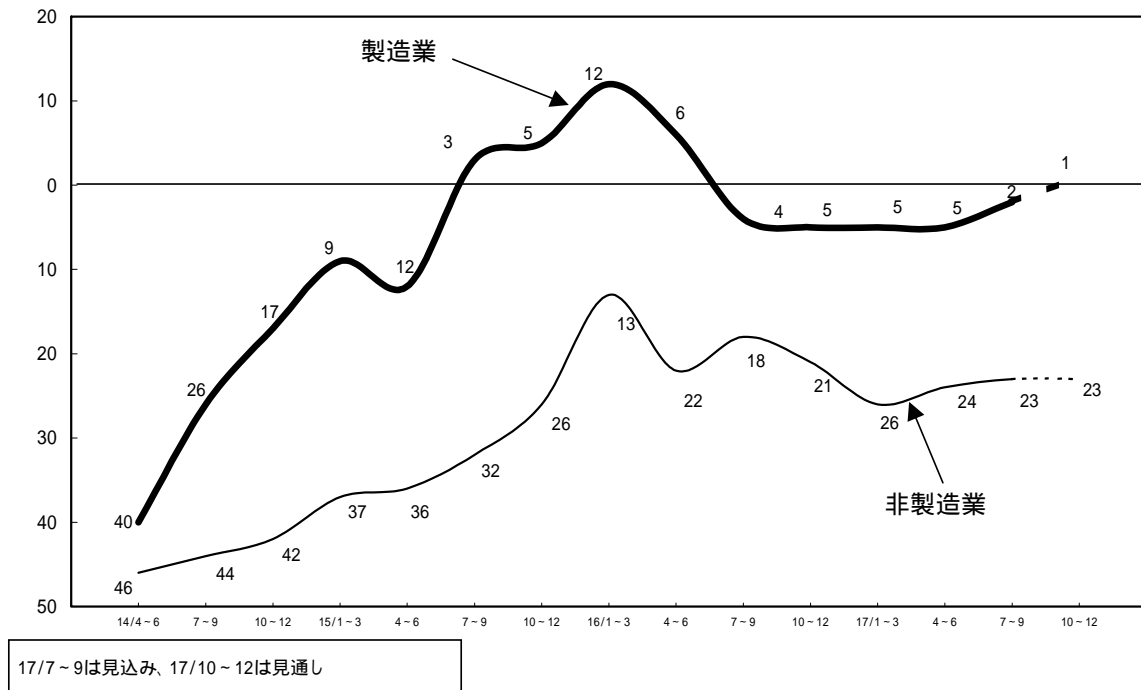
企業の景況感は、踊り場的な状況にあるものの持ち直しの動きがみられる。

今期(17年7~9月期)の業況判断D.I.値は、製造業が 2、非製造業が 23 となった。前期(17年4~6月期)に比べ、製造業は3ポイント、非製造業は1ポイントそれぞれ改善した。

来期(17年10~12月期)は、製造業が今期に比べ3ポイント改善し、非製造業が今期と同ポイントとなる見通しである。

製造業では、業況判断D.I.値が5四半期連続で悪化企業超となるなど回復に向けた足取りは重いものの、生産活動が回復するなど持ち直しの動きがみられる。一方、非製造業では、売上に回復の動きがみられるものの収益を取り巻く環境は厳しい状況が続いており、横ばい圏の動きにとどまっている。

業況判断D.I.値



本件に関するお問い合わせ先 : 融資本部 伊藤 028-626-0443

2. 県内産業景気動向調査のポイント

企業の景況感は、踊り場的な状況にあるものの持ち直しに向けた動きがみられる。

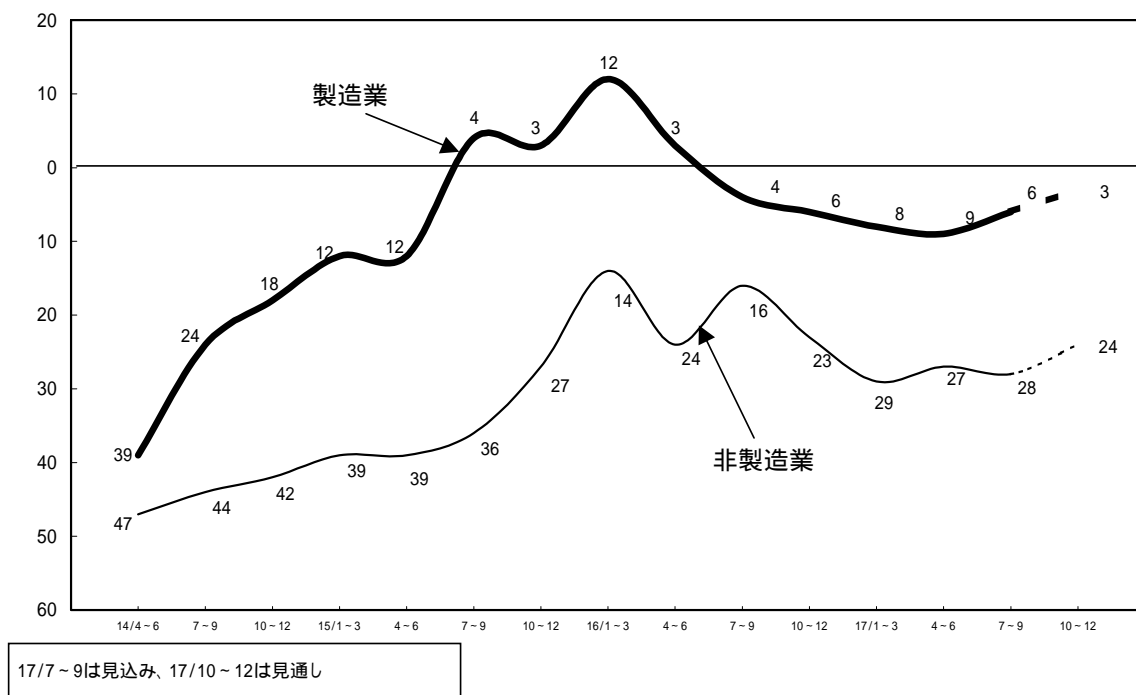
今期（17年7～9月期）の業況判断D.I.値は、製造業が6、非製造業が28となった。前期（17年4～6月期）に比べ、製造業は3ポイント改善したものの、非製造業は1ポイント悪化した。

来期（17年10～12月期）は今期に比べ、製造業が3ポイント、非製造業が4ポイントそれぞれ改善する見通しである。

製造業では、緩やかながらも悪化の続いていた業況判断D.I.値が生産の回復を受け6四半期ぶりに改善するなど、持ち直しに向けた動きがみられる。

一方、非製造業では、売上が回復傾向にあるものの収益が悪化したことなどから、業況判断D.I.値が2四半期ぶりに悪化するなど足元の動きは弱く、厳しい状況が続いている。

業況判断D.I.値



3. 概要

(1) あしぎん景況調査

製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込み(17年7～9月期)は前期実績を3ポイント上回った。業種別にみると、窯業・土石、飲・食料品、金属製品の3業種が悪化したものの、精密機械、化学品など8業種が改善した。

イ) 生産

生産・売上D.I.値の今期見込みは14と前期実績を6ポイント上回った。業種別にみると、化学品、金属製品など4業種が悪化したものの、紙・パルプ、精密機械など6業種が改善した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは3と前期実績を6ポイント上回った。業種別にみると、紙・パルプ、一般機械など3業種が悪化したものの、化学品、プラスチックなど9業種が改善した。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは56と前期実績を2ポイント下回った。また、販売価格D.I.値は22と前期実績を1ポイント下回った。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは73%と前期実績と同ポイントとなった。また、投資額D.I.値の今期見込みは38と前期実績を5ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは5と前期実績を2ポイント上回った。業種別にみると紙・パルプ、電気機械など3業種が悪化したものの、プラスチック、鉄鋼・非鉄など8業種が改善した。

非製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込みは23と前期実績を1ポイント上回った。業種別にみると、建設、小売が悪化したものの、卸売、サービスは改善した。

イ) 売上

生産・売上D.I.値の今期見込みは4と前期実績を9ポイント上回った。業種別にみると、小売が悪化したものの、卸売、運輸、サービス、建設は改善した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは16と前期実績を3ポイント下回った。業種別にみると、運輸が改善したものの、小売、建設、サービスは悪化した。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは22と前期実績を4ポイント上回った。また、販売価格D.I.値は19と前期実績を6ポイント上回った。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは55%と前期実績を2ポイント下回った。また、投資額D.I.値の今期見込みは49と前期実績を13ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは4と前期実績と同ポイントとなった。業種別にみると、運輸、建設、小売は改善し、サービス、卸売は悪化した。

(2) 県内産業景気動向調査

製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込み(17年7～9月期)は前期実績を3ポイント上回った。業種別にみると、輸送用機械、飲・食料品など4業種が悪化したものの、精密機械、繊維品など6業種が改善した。

イ) 生産

生産・売上D.I.値の今期見込みは12と前期実績を11ポイント上回った。規模別にみると、大企業は2ポイント、中小企業は14ポイントそれぞれ改善した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは9と前期実績を4ポイント上回った。また、今期の水準D.I.値は20と前期実績を7ポイント上回った。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは59と前期実績と同ポイントとなった。また、販売価格D.I.値は26と前期実績と同ポイントとなった。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは74%と前期実績と同ポイントとなった。また、投資額D.I.値の今期見込みは34と前期実績を5ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは5と前期実績を3ポイント上回った。一方、今期の適正水準比D.I.値は14と前期実績を2ポイント下回った。

非製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込みは28と前期実績を1ポイント下回った。業種別にみると、運輸、サービスが改善したものの、建設、小売、卸売は悪化した。

イ) 売上

生産・売上D.I.値の今期見込みは8と前期実績を6ポイント上回った。規模別にみると、大企業は17ポイント、中小企業は1ポイントそれぞれ改善した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは19と前期実績を4ポイント下回った。また、今期の水準D.I.値は7と前期実績を2ポイント下回った。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは21と前期実績を5ポイント上回った。また、販売価格D.I.値は27と前期実績を4ポイント上回った。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは58%と前期実績を2ポイント下回った。一方、投資額D.I.値の今期見込みは51と前期実績を13ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは3と前期実績を2ポイント下回った。一方、今期の適正水準比D.I.値は2と前期実績を1ポイント上回った。